

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
このたび、下記検査項目の検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。  
先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、弊社事情をご賢察のうえ、なにとぞ  
ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 変更日 2021年3月31日(水) 受付分より
- 変更内容

項目コード	検査項目	変更箇所	新	現行	検査案内	備考
3597	赤血球遊離プロトポルフィリン	項目名称	プロトポルフィリン定量(血中)	赤血球遊離プロトポルフィリン	P8	定期的な見直しによる変更
		JLAC10コード	3J055-0000-019-204	3J055-0000-019-282		
		検体必要量	全血 1.5 mL	全血 0.5 mL		
		基準値・単位	(赤血球) 30~86 μg/dL RBC	設定なし		
		所要日数	4~10日	5~11日		
		最終委託先	ビー・エム・エル	LSIメディエンス		
3807	総ホモシステイン	保存方法	冷蔵	凍結	P20	保存温度の見直しによる変更
3151	グルカゴン(IRG)	項目名称	隣グルカゴン	グルカゴン(IRG)	P28	定期的な見直しによる変更
		JLAC10コード	4G030-0000-022-023	4G030-0000-022-001		
		検査方法	EIA法	RIA2抗体法		
		基準値	(空腹時) 5.4~55.0 pg/mL	70~174 pg/mL		
		所要日数	4~7日	5~11日		
		備考欄	溶血は低値の影響があります	記載なし		

■ 変更日 2021年 4月 1日(木) 受付分より

■ 変更内容

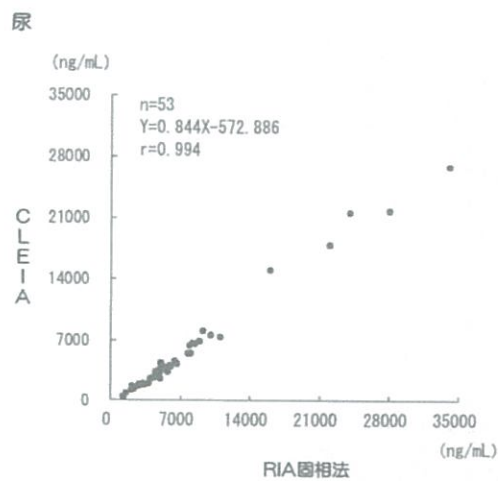
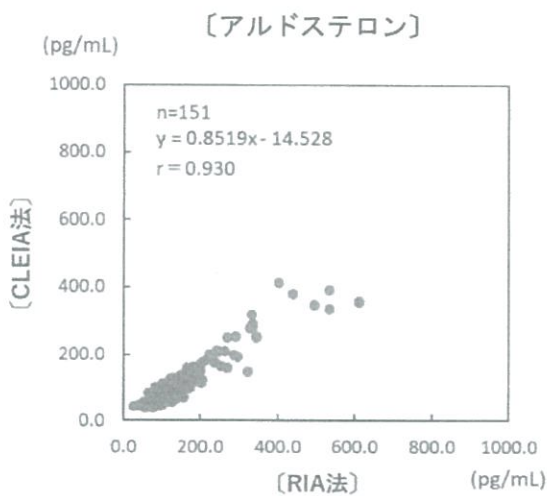
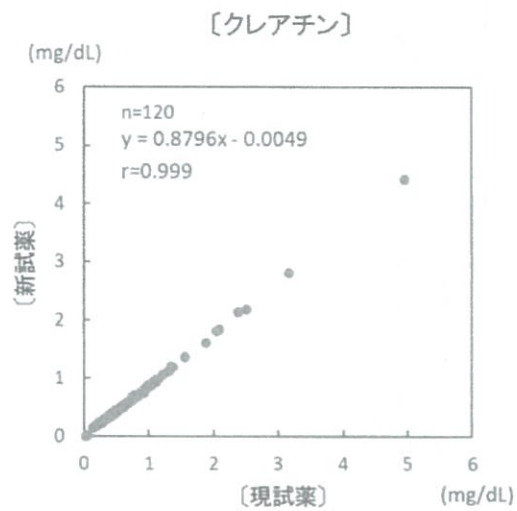
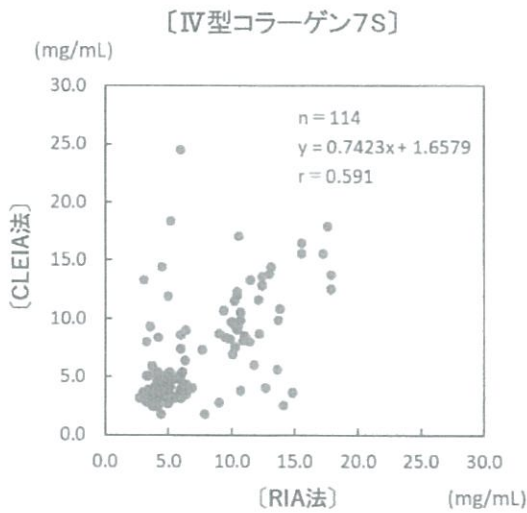
項目コード	検査項目	変更箇所	新	現 行	検査案内	備考
3099	IV型コラーゲン7S	検査方法	CLEIA法	RIA法	P1	定期的な見直しによる変更
		基準値	4.4 以下 ng/mL	6.0 以下 ng/mL		
		報告範囲	1.0未満～80.0以上	2.5未満～80.0以上		
1042	クレアチン【血清】	基準値	0.17～1.00 mg/dL	0.3～1.3 mg/dL	P6	
		報告範囲	0.00～1000以上	0.0～700.0以上		
0141	ALPアイソザイム	基準値	ALP2 36.6～69.2 % ALP3 25.2～54.2 % ALP5 0.0～18.1 %	ALP2 35.8～74.0 % ALP3 25.1～59.0 % ALP5 0.0～16.1 %	P11	IFCC法に準拠した試薬に変更のため
4528	SP-D (肺サーファクタントプロテイン-D)	検体必要量	血清 0.4mL	血清 0.2mL	P21	
		所要日数	2～4日	2～3日		
		最終委託先	保健科学研究所	保健科学西日本		
-	アルドステロン【血清・血漿】	項目コード	3061	随時 2999 臥位 3161 立位 3061	P32	定期的な見直しによる変更
		検査方法	CLEIA法	RIA法		
		基準値	4.0～82.1 pg/mL	随時 35.7～240.0 pg/mL 臥位 29.9～158.8 pg/mL 立位 38.9～306.8 pg/mL		
		報告範囲	4.0未満～99999以上	25.0未満～99999以上		
3062	アルドステロン【蓄尿】	項目名称	尿中アルドステロン【CLEIA】	アルドステロン【蓄尿】	P32	定期的な見直しによる変更
		検査方法	CLEIA法	RIA固相法		
		基準値	1.0～19.3 μg/day	10 以下 μg/day		
		所要日数	6～8日	4～8日		
0907	アルドステロン/レニン活性比(PAC/PRA比)	アルドステロン・レニン比のPAスクリーニングカットオフ値は従来のRIA法アルドステロン値を元に設定されており、活性比のアルドステロンはRIA相当値で計算いたします。 ※RIA相当値=アルドステロンCLEIA値×1.174+42.3				
5084	アルドステロン/レニン定量比(PAC/PRC比)					
3063	レニン活性(PRA)	項目コード	臥位 3063 座位 2415 立位 2996	臥位 3063 立位 2996	P36	
		検査方法	EIA法	RIA法		
		基準値	臥位 0.2～2.3 ng/mL/h 座位 0.2～3.9 ng/mL/h 立位 0.2～4.1 ng/mL/h	臥位 0.3～2.9 ng/mL/h 立位 0.3～5.4 ng/mL/h		
		報告範囲	0.2未満～450.0以上	0.2未満～2000以上		

■ 変更日 2021年 4月 1日(木) 受付分より

■ 変更内容

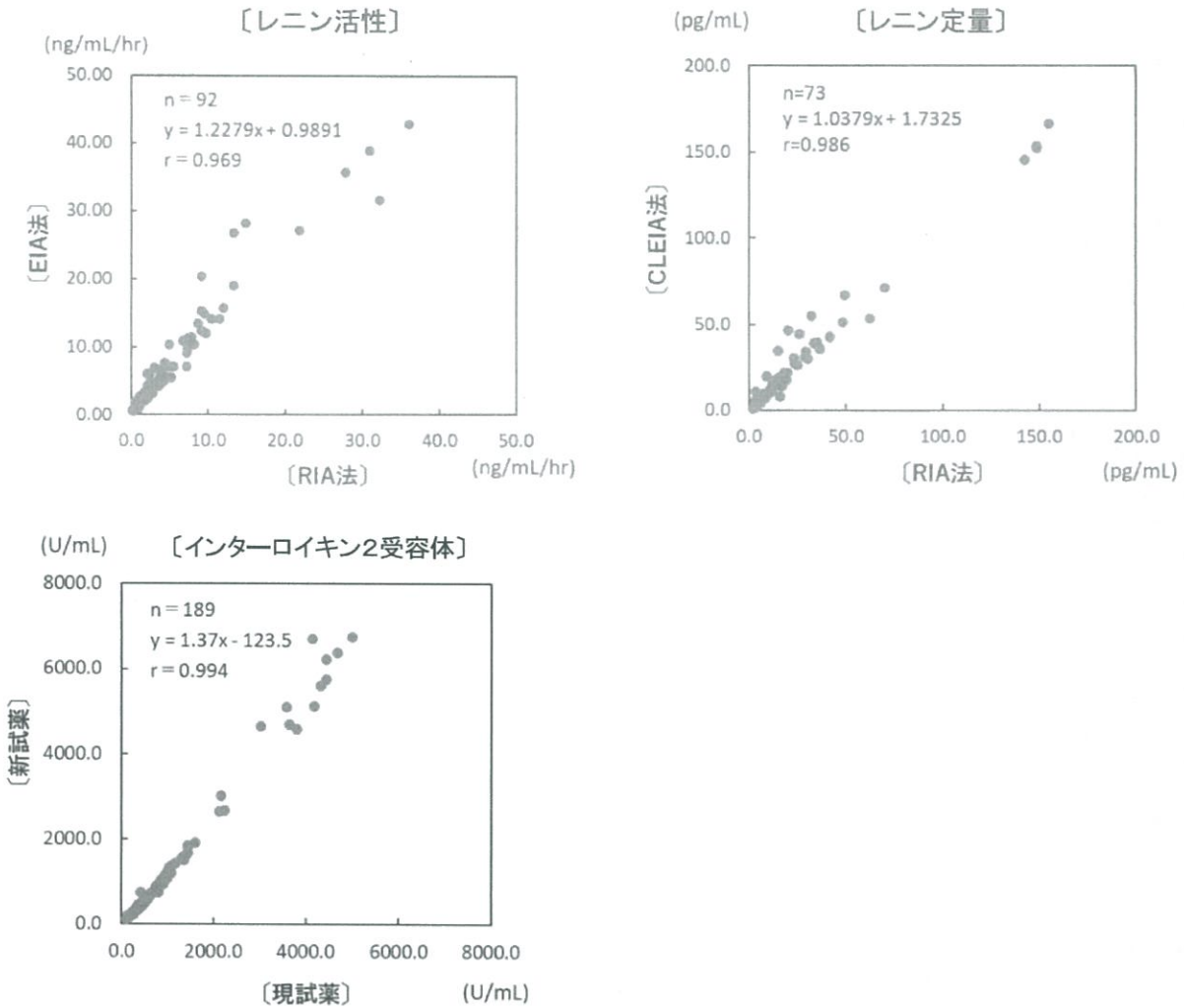
項目コード	検査項目	変更箇所	新	現 行	検査案内	備考
3470	レニン定量(PRC)	検査方法	CLEIA法	RIA法	P36	定期的な見直しによる変更
		基準値	2.21~39.49 pg/mL	臥位 2.4~21.9 pg/mL 座位 3.1~37.2 pg/mL 立位 3.5~65.6 pg/mL		
		報告範囲	30.0未満~1500000以上	50未満~500000以上		
4099	インターロイキン2受容体(IL-2R)	検体必要量	血清 0.4mL	血清 0.5mL	P46	
		所要日数	2~4日	2~3日		
		基準値	156.6~474.5 U/mL	135~483 U/mL		
		報告範囲	30.0 未満~1500000 以上	50 未満~500000 以上		
		最終委託先	保健科学研究所	保健科学西日本		

▼相関図(委託先検討データ)





## ▼相関図(委託先検討データ)



## ▼検査方法参考文献

- ・大高木結媛,他: 医学と薬学 77(5):785~792,2020 [IV型コラーゲン7S]
- ・林泰之,玄番昭夫: 正常値ガイドブック-その臨床応用-: 224-225(1985) [クレアチン]
- ・佐藤文敏,他: 医学と薬学 76(12): 1819~1826,2019
- ・猿田亨男 日本臨床 63(増刊号): 328~331,2005 [アルドステロン・レニン定量]
- ・宇津貴男,他 :医学と薬学 73(3):311~321,2016 [レニン活性]

## ▼参考URL

・[http://www.j-endo.jp/modules/news/index.php?content\\_id=55](http://www.j-endo.jp/modules/news/index.php?content_id=55)

(日本内分泌学会: 日常臨床におけるアルドステロン測定標準化に関する運用指針(第二版))